

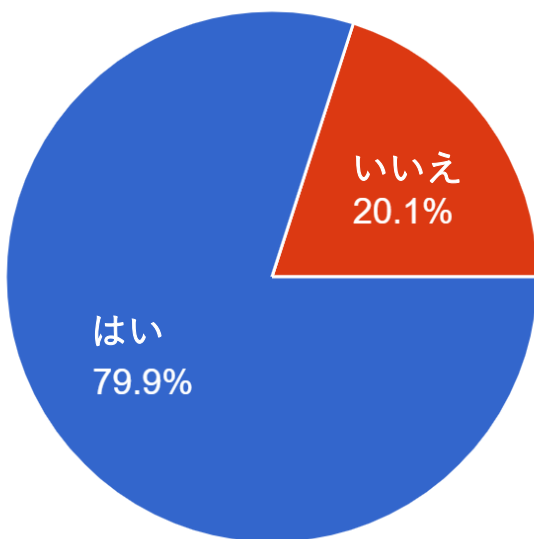
# きょうだい児お預かり・保育に関するアンケート集計

このアンケートは、きょうだい児お預かり・保育のニーズを知り、社会的に周知することを目的として、神奈川県立こども医療センターきょうだい児支援連絡会（こども医療センター及びオレンジクラブのきょうだいお預かり／リラのいえきょうだい児保育）が実施しました。

- ・対象：神奈川県立こども医療センターの入院・外来患者家族
- ・回答回収方法：Googleフォーム
- ・期間：2024年1月22日～1月26日の5日間
- ・回答数：338
- \* 依頼文配布 2,100 / メール等による依頼 約300
- \* 期間外に回答をいただいた方の回答内容は、集計に反映していません。
- ご意見は連絡会内で共有させていただいています。

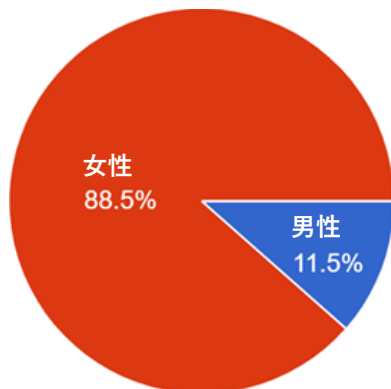
## 全員への質問です

「きょうだい児」という言葉を知っていましたか

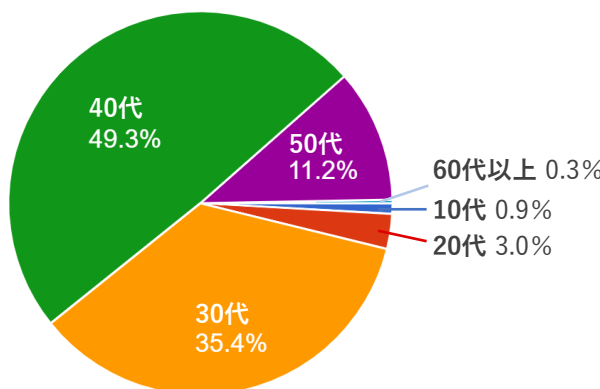


## あなたのことを教えてください

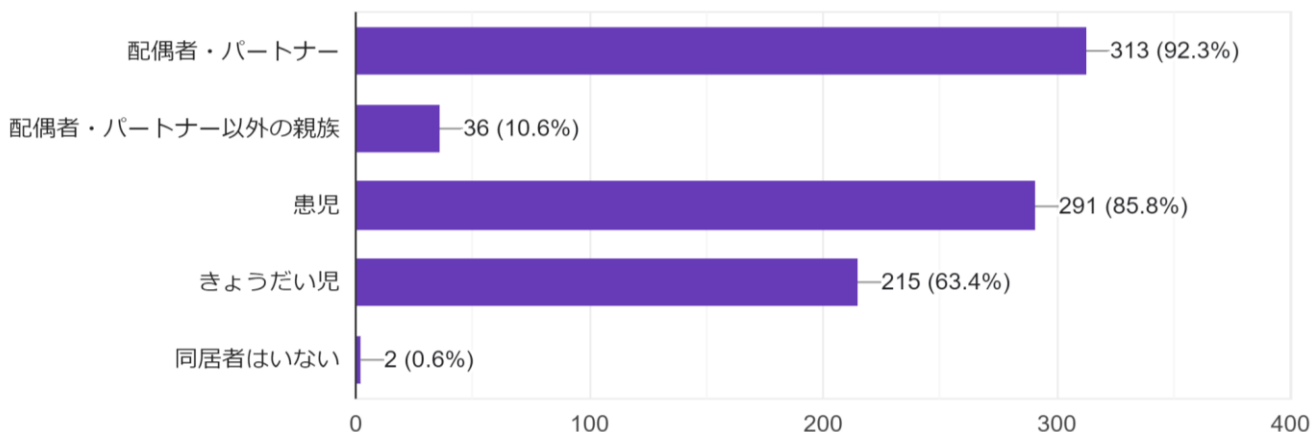
性別を教えてください。



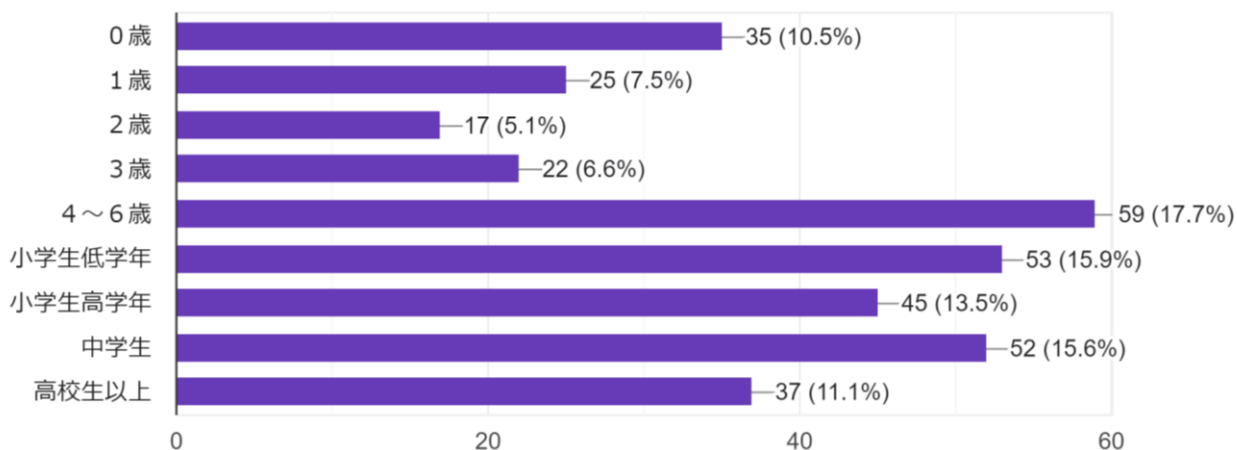
年齢（代）を教えてください。



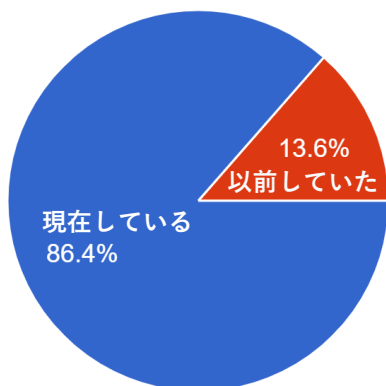
現在、あなたが同居しているご家族や親族をすべて選んでください。(複数回答可)



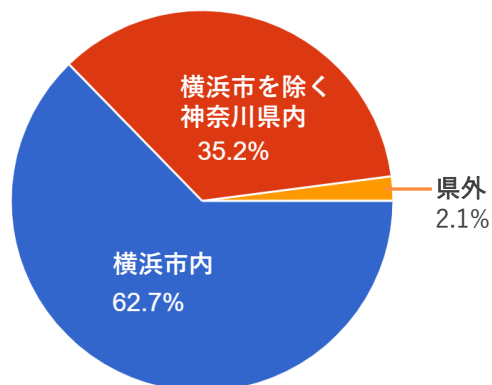
患児の現在の年齢を教えてください。



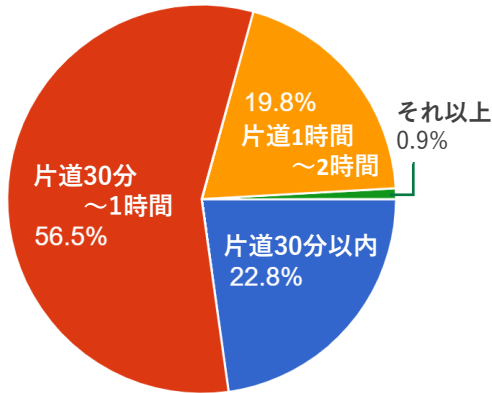
患児は現在、センターに入院・入所・通院していますか？



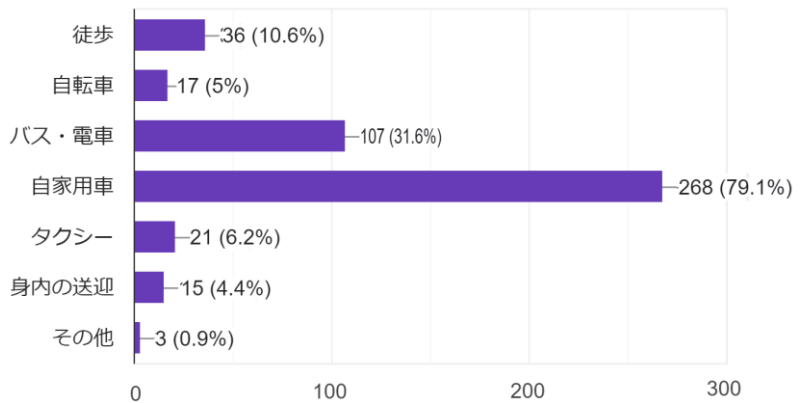
現在の居住区を教えてください。



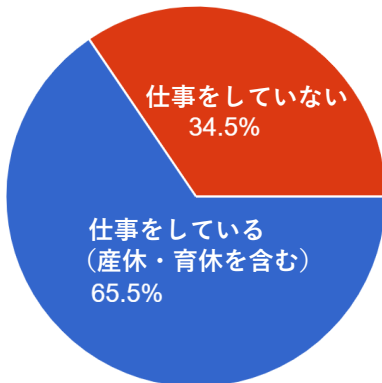
ご自宅からセンターまで  
どの程度の時間を要しますか？



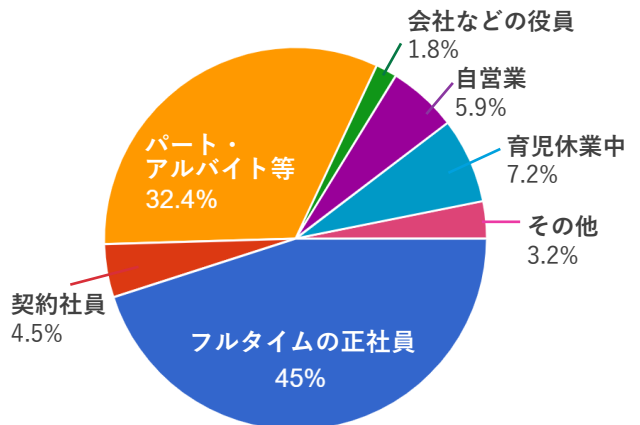
センターへの交通手段は何ですか？（複数回答可）



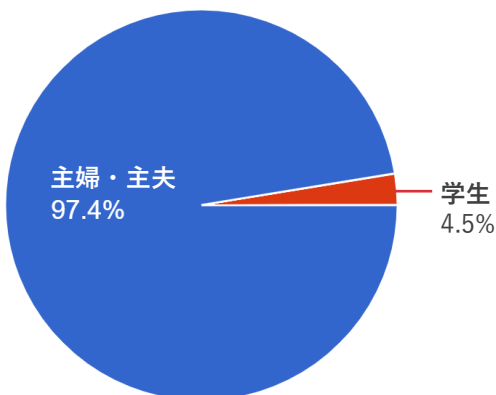
普段何か仕事をしていますか？



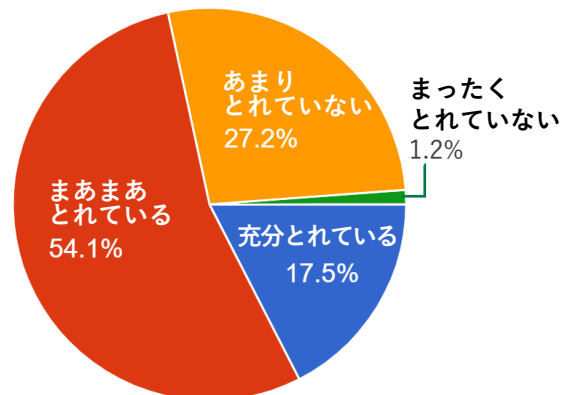
現在の主なお仕事はどれですか？



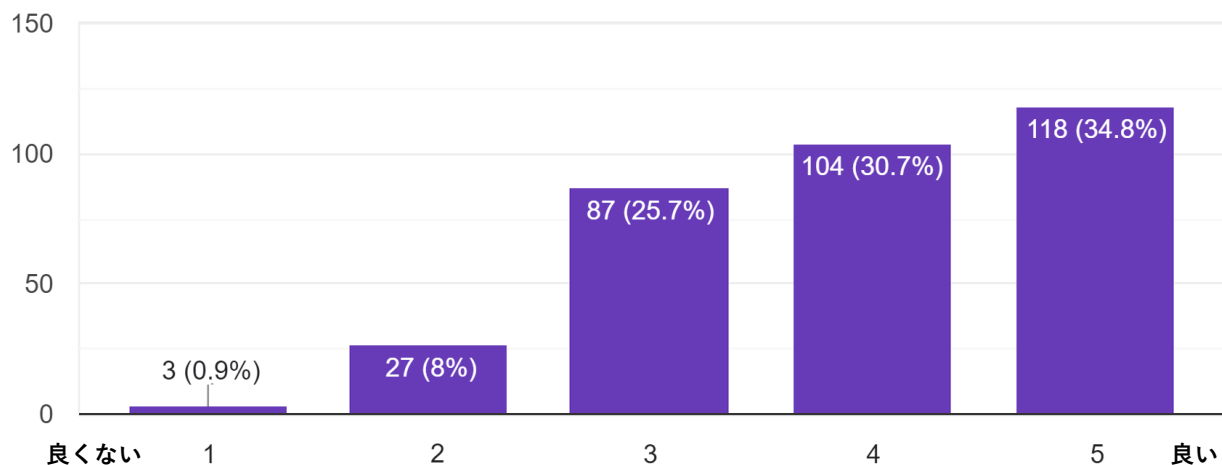
（「仕事をしていない」と答えた方へ）  
主な活動はどれですか？



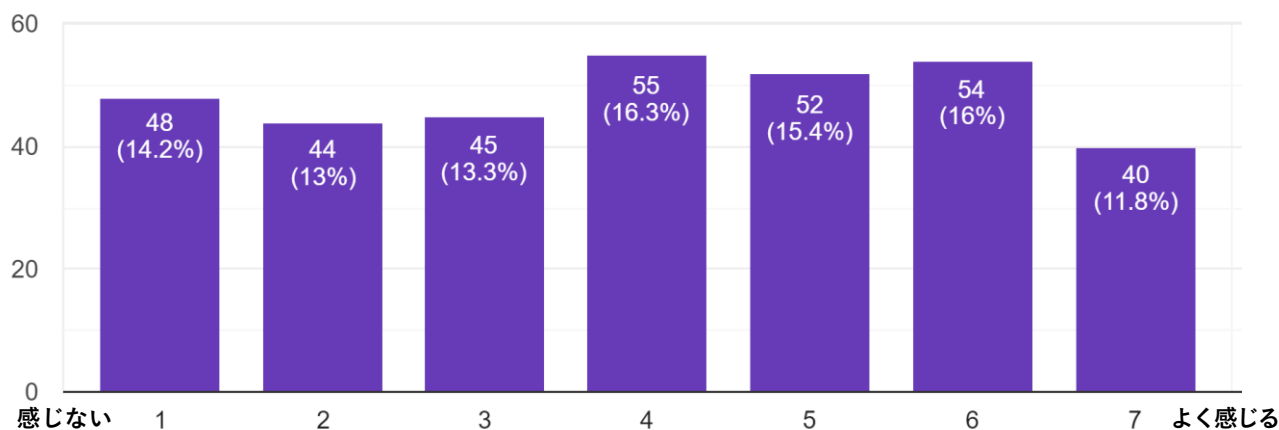
現在、睡眠によって休養が充分にとれていますか？



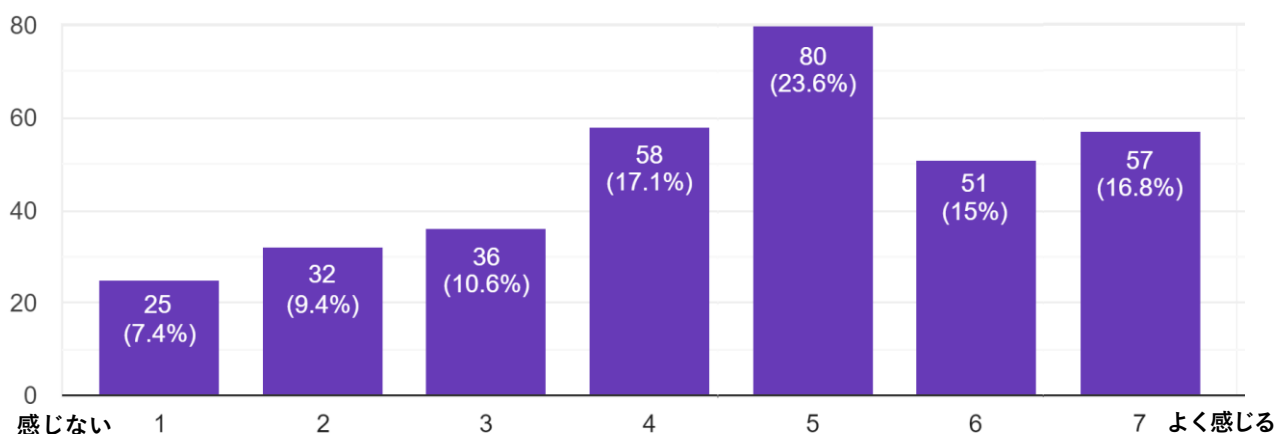
## あなたの現在の健康状態はいかがですか。



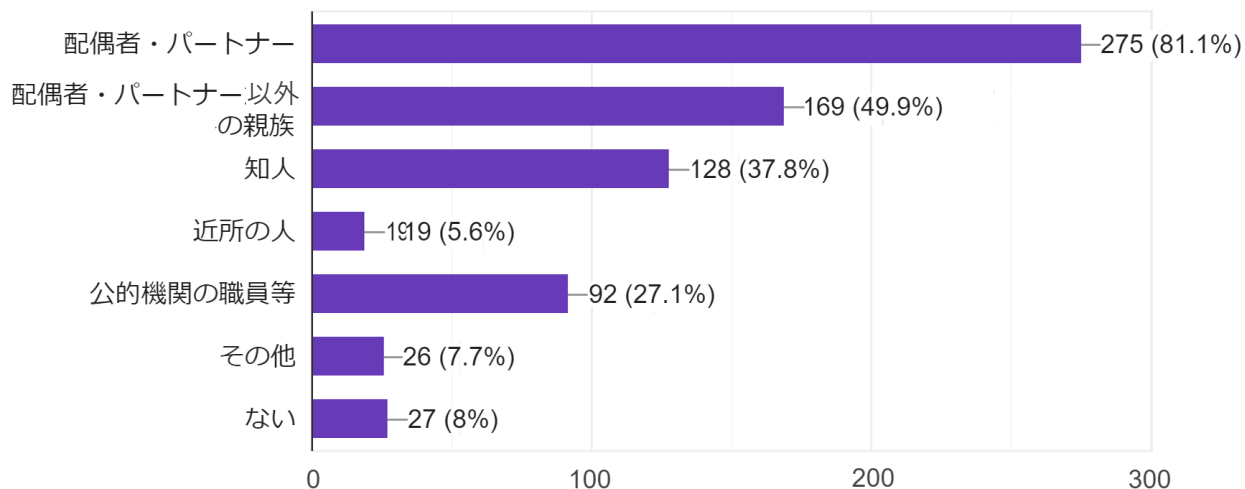
## 人付き合いの時間がないと感じますか？



## 自分の好きなことをする時間がないと感じますか？

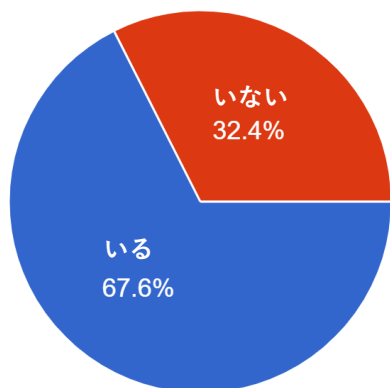


## 子育てや入院・入所・通院について誰かに相談したことはありますか？（複数回答可）

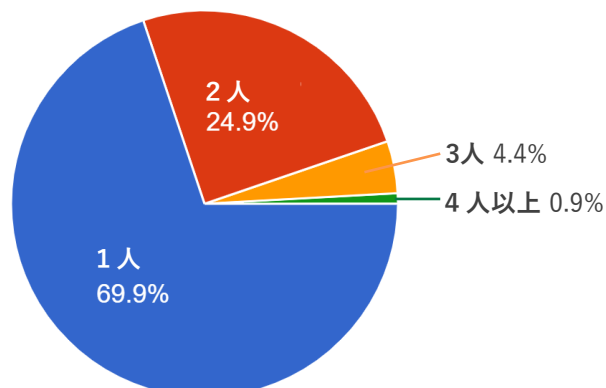


## きょうだい児がいる方への質問です。

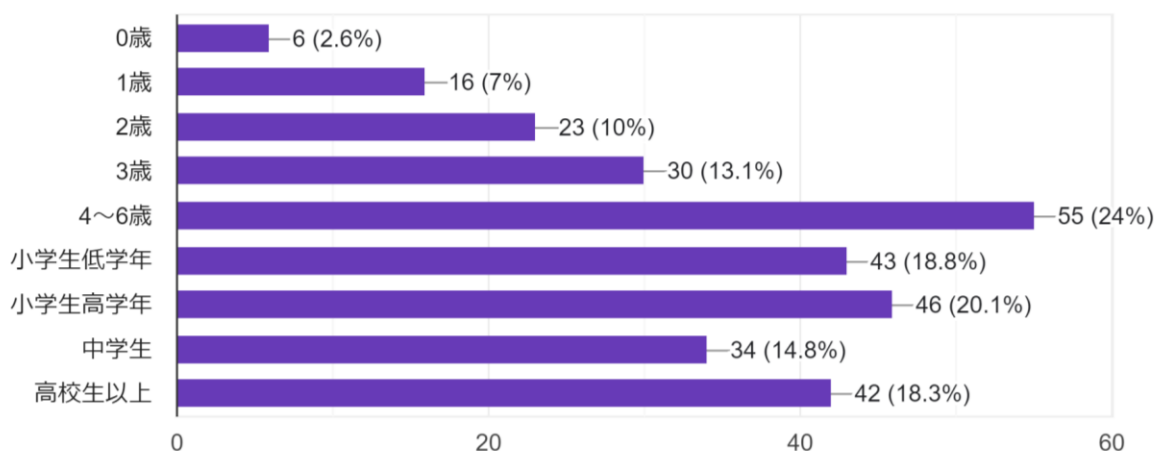
### きょうだい児はいますか？



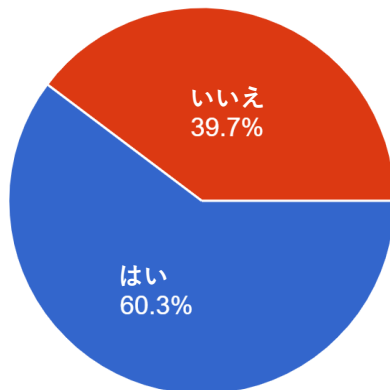
### きょうだい児の人数を教えてください。（患児を除くお子さんの人数）



### きょうだい児の年齢を教えてください。（複数回答可）

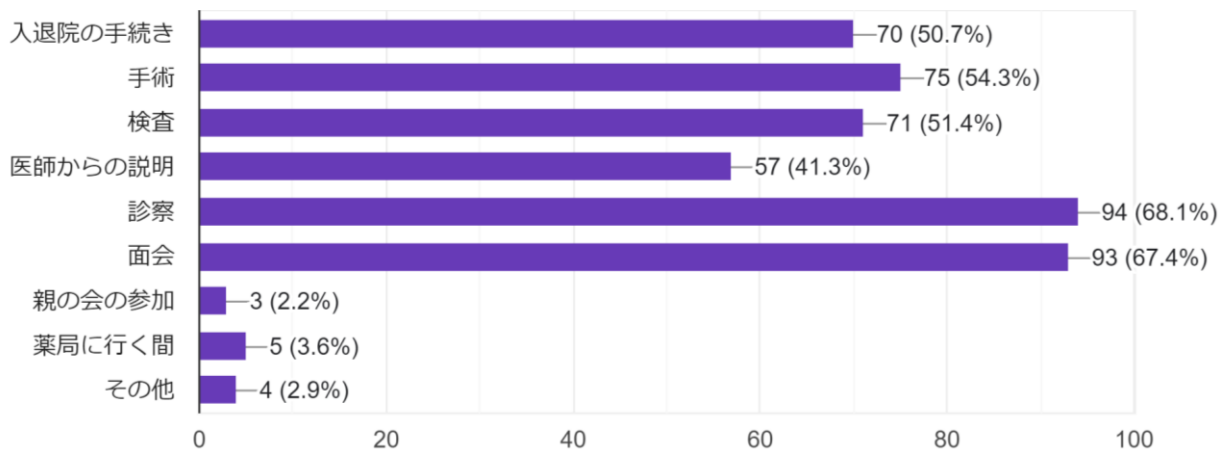


## 通院や面会の際、きょうだい児を預けたことはありますか？



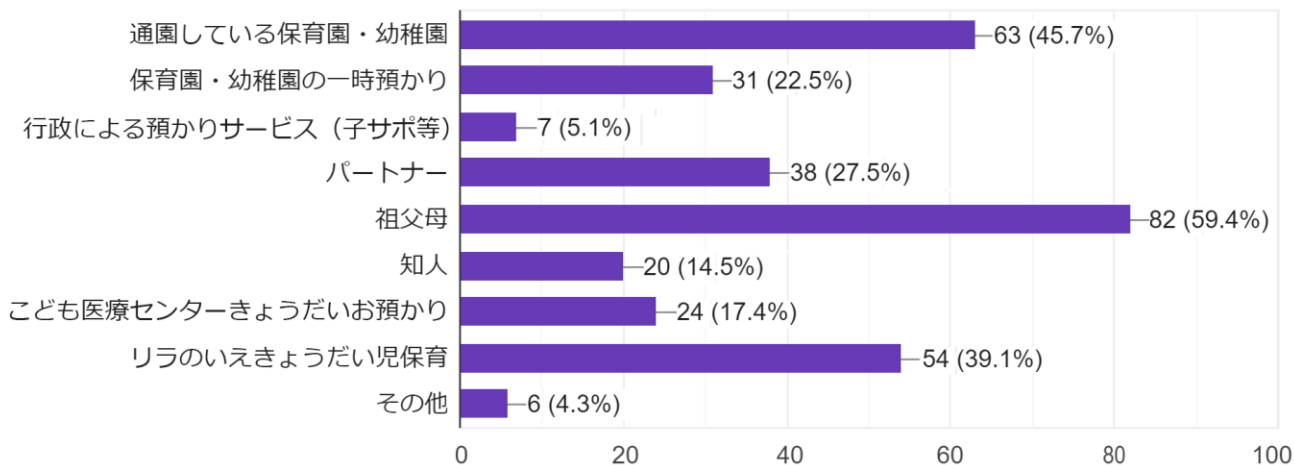
(「はい」と答えた方へ)

## どのような理由で預けましたか？ (複数回答可)

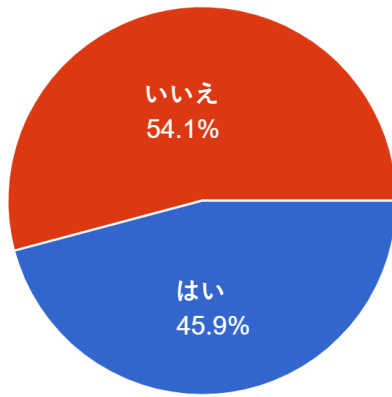


(「はい」と答えた方へ)

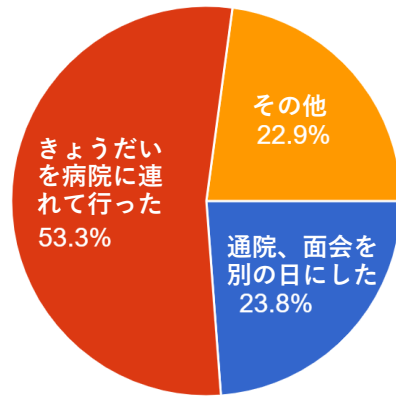
## 誰／どこに預けましたか？ (複数回答可)



預け先が見つからなかったことはありますか？



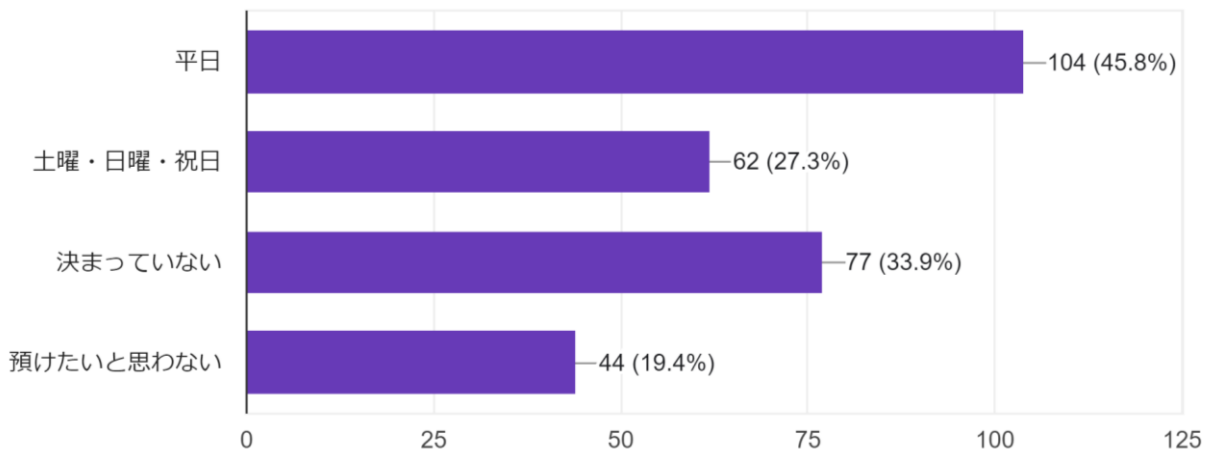
その時はどうされましたか？



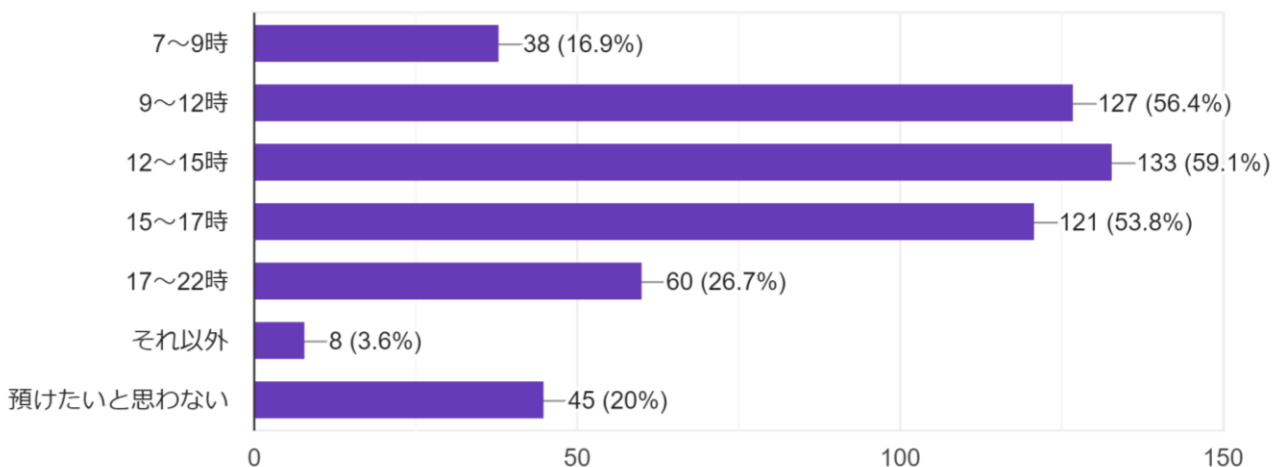
## きょうだい児お預かり・保育についての希望についてお尋ねします。

\* きょうだい児の年齢が高いため、預かり・保育を必要とされない方の回答も含んでいます

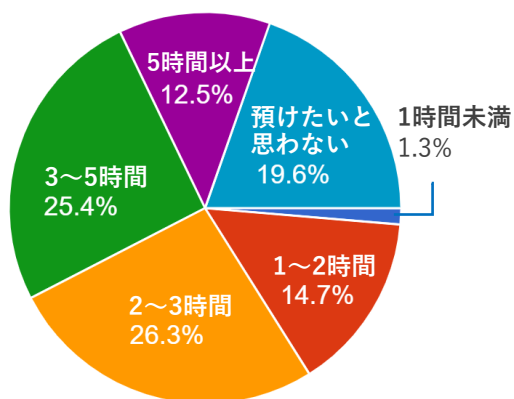
預けたい曜日を教えてください（複数回答可）



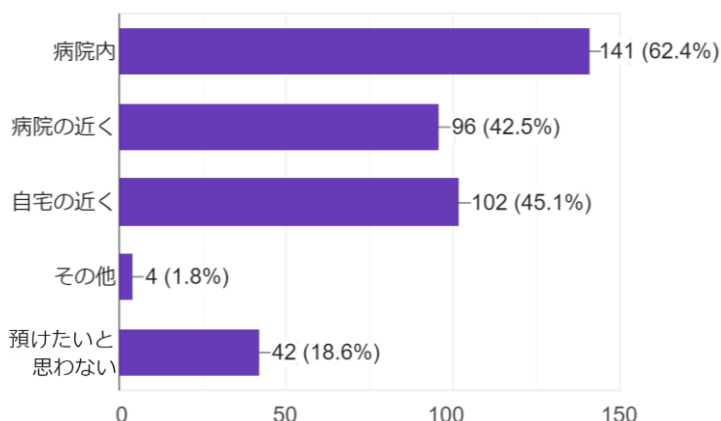
預けたい時間帯を教えてください（複数回答可）



## 預けたい時間（長さ）を教えてください



## 預けたい場所を教えてください（複数回答可）

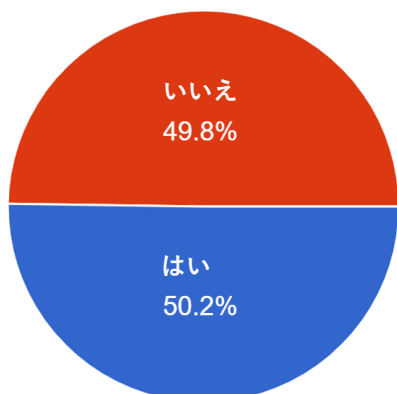


- ①こども医療センターとオレンジクラブによるきょうだいお預かり
- ②リラのいえきょうだい児保育  
についてお尋ねします。

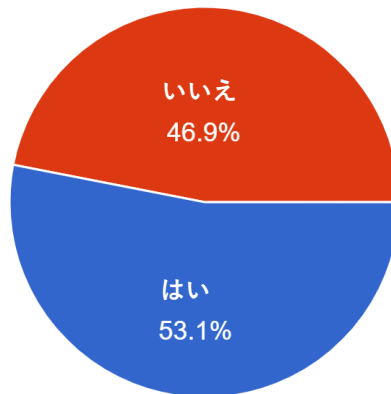
それぞれ以下の特徴があります。

- ① 無料／2時間まで預かり可／保育士とボランティアが従事
- ② 有料／原則、月曜から金曜午前9時から午後3時まで。それ以外の曜日・時間については応相談／保育士が従事

## ①をご存知でしたか？

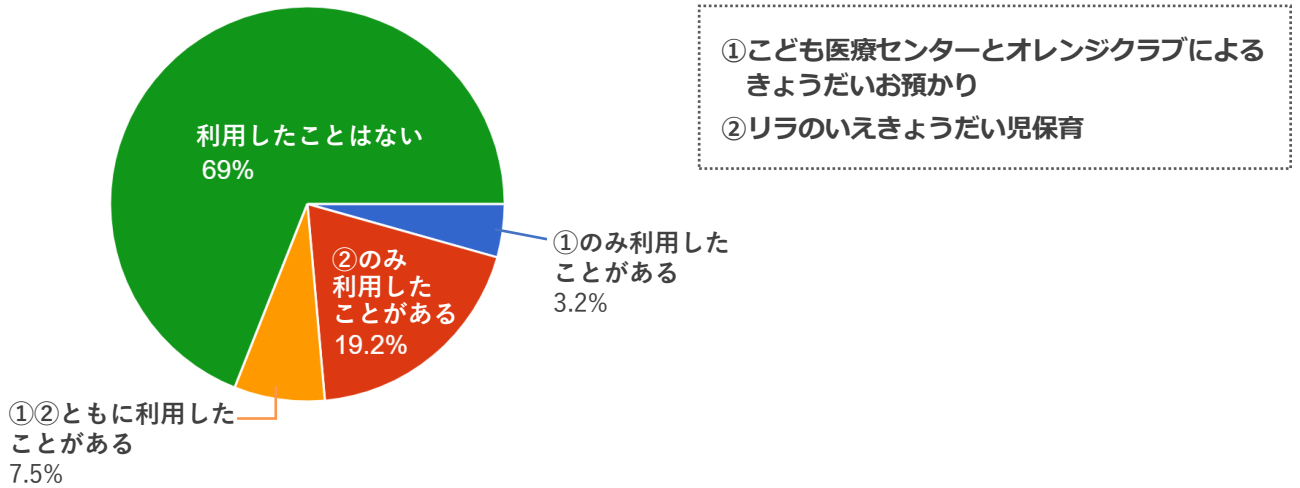


## ②をご存知でしたか？



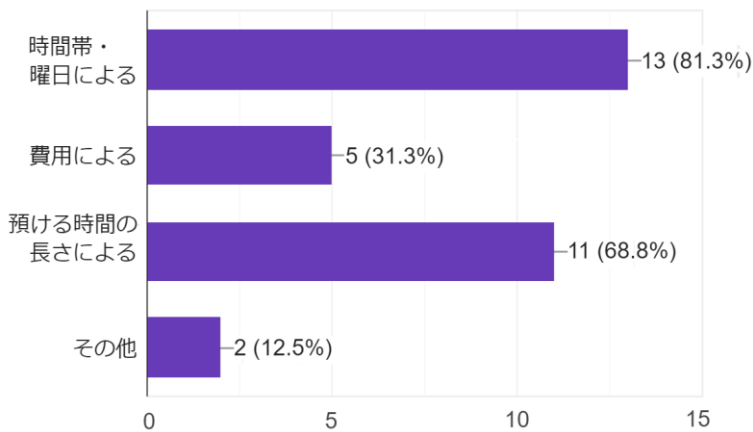


## ①②を利用したことがありますか。

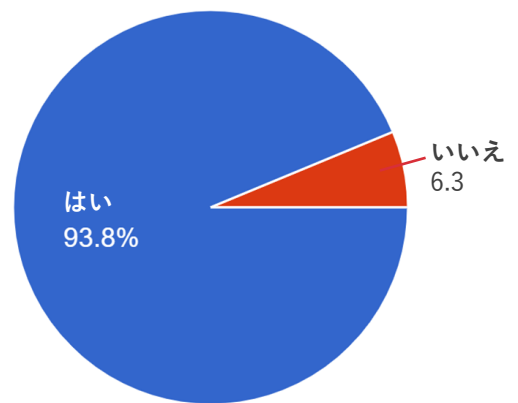


### （「①②ともに利用したことがある」と答えた方へ）

#### どのように使い分けていますか？（複数回答可）

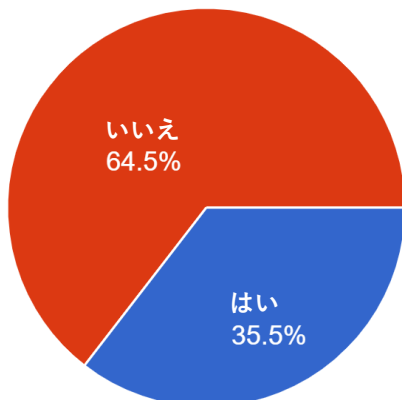


#### 預け先が2か所あることは、利用しやすいですか？

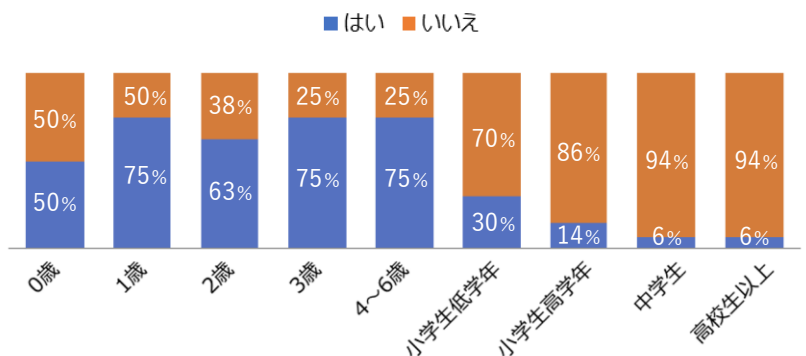


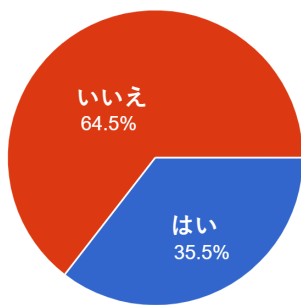
### （「利用したことがない」と答えた方へ）

#### 今後利用したいと思いますか？



#### きょうだい児の年齢別「今後利用したいと思いますか」の回答割合





## 「今後利用したいと思いますか？」 いいえ／はい それぞれの理由

### <いいえと回答した方の理由>

- きょうだいの年齢が高いため預ける必要がない (59件)
- 祖父母や保育園に預け先があるなどで、必要がない (20件)
- 希望の時間・曜日と合わない (6件)
- 預けるほど病院滞在時間が長くない。
- お迎えなど大変だから。
- まだ予定がわからないので、なんとも言えない
- 高学年にもなると、知らない人は嫌がる
- きょうだい児が高学年のため、預けづらい。でも、一人で留守番させるのも心配なので、預け先があればいいと思う。
- きょうだい児が健常児の前提の制度だと認識している。きょうだい児も障害がある場合の想定がないことが、子どもがもっと小さい頃は悲しかった。
- 病院が遠いため、利用が難しい。きょうだい児にも生活リズムや自分たちなりの過ごし方がある。患児より下のきょうだい児がいない。入院中や現在の通院時は、父母のどちらかが患児と過ごし、どちらかがきょうだい児と過ごすようにしている。

### <はいと回答した方の理由>

- 祖父母や保育園など預けているが、都合が合わなかった時に利用したい (16件)
- 必要な時 (入院時など) が来たら利用したい (11件)
- おとなしく待てられない年齢のため。集中して面会や先生の話聞くため (6件)
- オレンジクラブ・リラのいえの活動を知らなかった (知ったから利用したい) (3件)
- 祖父母の年齢も考えて、負担を減らすため
- 病院の近くで預かってもらえるのは非常に助かるので。料金が良心的。
- 自宅が遠いので、何かあった時にすぐ駆けつけられないのが不安な為、面会や通院時近くで預かってくれるところがあると助かる。
- 自宅から病院まで遠い。まだ子どもが小さいため。
- 面会中に預けられると土日も両親で会えると思ったので。
- きょうだい児と一緒に病院にきたがる時があるため。ただ遅い時間は預けられないので連れてきたことはない。
- 待合室で数時間待たせることがあるので、その間預かってもらえたらありがたく感じるため。
- 次男の受診で待ちが3時間もあり長男の学校の迎えに間に合わなかった。なんとか都合を付けたが、待ち時間が長すぎる事と待ち時間を伝えるシステムが整っておらずきょうだい児預けを考えざるを得ない施設なのだと気づいた。
- 利用したいが利用したい時間に預けられない。日中は保育園に預けているため夕方から夜間に預けが必要になった時に利用できる場所がほしい
- 困る時がよくあるが、今までコロナなどで利用できなかったから
- 闘病が2020年のコロナ禍で預けられなかったが、あればとても助かった。
- 現在私の子どもは預ける必要がないので大丈夫だが、そういう制度があるととても助かると思う家族がいっぱいいるはずなので、今後もぜひ継続してほしいし、こういうのがあることを知ってもらえるような活動も継続してほしい。

## 自由記述：

**きょうだい児との関わりや、きょうだい児お預かり・保育について、良いことや心配なことを自由に記入してください。**

\* 回答をおおまかに分類してまとめました。文章は一部編集しています。

## お預かり・保育に関する困りごと・ご意見

- 患児の入院時、育休中できょうだい児を保育園に入れることもできず、毎日面会にいきたくても預け先がなく（空きがなく）、面会を断念する場面は多々あった。
- 救急受診などできょうだい児の預かり先がないときの対応を検討していただきたい。もしも入院になった時、きょうだい児がいたらできないと言われたことがある。手続き等できょうだい児がいると病室にいけないことはわかりますが、病室に行かなくても済むように手続きできたり対応を検討してもらいたい。救急で預け先がないのに、預けてきてくださいと言われても辛い。
- 患児の入院中、きょうだい児は全く顔を見ることができず、とても心配していたし、混乱していたと思う。でも、両親の姿を見て察し、きっと我慢していたと思う。色々な角度からの見解があるのは承知しているが、ガラス越しでもいいので、きょうだい対面できると我が家の場合はよかったなと思った。
- 入院時きょうだいも一緒に面会でできればいいのにとつくづく感じる。
- 患児の医療ケアをしている際にきょうだい児が寝なかつたり、邪魔しくるのでどう対処していいか困っている。リラやオレンジクラブのお預かりの利用の仕方がわからないが、預けに行けるか心配。
- 時間帯によってはきょうだい児が学校から直接預け先に行かないといけないケースがあるがそれに対応できるのか気になる。
- 預かりはとても有り難い事だと思う。ただ、年齢が高くなると（小学生）、休憩室にいる事が多く、プレイルームで遊べばいいのと思う事が多々ある。休憩室は、唯一保護者がゆっくり出来る場所なのに、ゲームに夢中で騒いだりと、休めない時がある。
- 患者、きょうだい児が共に小学生以下までのときは、預け先など考慮することが多く大変だった。特に、患者が幼稚園児できょうだい児が小学生だと、手術が長期休みに実施されないので、預け先などに困ってしまった。
- 近くに親族もいないため夕方以降に受診が必要になった場合、預け先がなく不安。
- できるだけ学校の授業を受けられるようにギリギリの時間で学校を早退させて病院へ向かうので、いつも時間の余裕がない。預けるのに時間がかかるともったいなと思い、少しの時間なら診察の間だけ廊下で1人で待たせている方が良いかなと思ったりもする。
- 小学生でも楽しめるアクティビティーがあるとよい。折り紙とか工作とか。
- 早く知っていれば良かった。
- リラのいえでの預かり、大変助かっている。ただ、リラを知るまでに時間がかかり、最初は困っていた。院内に張り紙などの周知を増やして頂けると、助かる人が多いと思う。
- 兄弟ともに患者であり、兄の預け先がなかったために弟の病気が悪化してしまい、取り返しの付かないことになった。また、兄弟の片方の体調不良により、もう一方の通院を延期しなければならず、大切な経過観察が遅れてしまうこともある。主人が仕事を休むのも困難。障害の子でも、風邪の子でも、日帰り入院の長時間でも、病院内やその近辺で預かれたり、入院個室を取ればきょうだい児も面会者として親の側にいられる等、きょうだい児の問題により、患者が医療を受けることが困難にならないよう強く望む。

# 子どもを預けることへの不安

## <預けること自体が不安>

- きょうだい児がまだ小さく、預けるのが不安。
- もう大きくなっているが、きょうだい児が小さかったら、預けている間泣いてないかなど気になったと思う。
- 子どもを好きな方にみてもらえると安心。
- 子どもが預けられることに慣れてないので、嫌がるのが心配だった。近く(いつでも会いに行ける距離)で預かってもらうことは親にとって安心感がある。
- 預けたことがないので、きょうだい児が耐えられるのか心配がある。
- 不安にさせないか、寂しく思わないか、心配。

## <きょうだい児お預かり・保育の利用についての不安>

- 病院の待ち時間は読めないところがあるので、預け時間が事前にわからないかもしれない。
- 普段行き慣れている幼稚園とは違い突発的な利用になるかと思うので預けることがきょうだい児のストレスになるかなど不安にも思う。
- 自宅から遠いときょうだい児の負担にならないか心配。
- 預けたいタイミングの目処が立ちにくいいため、申し込みのハードルが高く感じて気後れして、まだ利用に踏み切れていない。また、利用にあたりきょうだい児も慣らしがあると助かる。
- 安全性が少し心配 感染症とか
- 昼食など

## 預かり・保育の時間・曜日・場所について

- 保育園等の休みの土日等にきょうだい児を預ける先がない。
- 2時間だけだと少ない。
- 必要としていた時を過ぎているが、平日は18:00頃まで、土日祝も預かりがあれば患児の入院の際に安心して付き添えたのと思う。頼れる身内がいたので何とかあったが本当に大変だった。
- きょうだい児への様々なプレゼントや気遣いをいただいたことで、親としてきょうだい児への配慮の必要性を改めて認識することができ良かった。しかしながら、保育・預かりについては実際必要なのは休日の預かりなので、その点を検討していただきたいと思う。
- 病院の受診開始時間と預かり時間の開始が同じだと預けられなかった。
- 院内預かりは定期受診時には利用しやすいかもしれないが、入院時の付き添いだと曜日と時間が限られているので預けにくい気がする。リラのいえの長時間預かりの方が助かると思うが病院から距離があり通いにくさが難点だなと思う。
- 急な手術での預け先がないことや、通院時に預けられないことがすごく困っている。せっかくのボランティアさんも利用可能な時間帯でなかったり、通院時だと院内での預かりだと利用時間が足りなかったりで、意外と使えないことが多くて困る。
- 大変安心して預けられる施設。スタッフの対応も素晴らしくどのように過ごしたかをレポートしていただけるので助かる。一点だけ17時ぐらいまで預けられると更に使いやすい。

## オレンジクラブ・リラのいえ 両方とも利用したことがある方の声

- きょうだい児が寂しがることなくリラのいえとオレンジクラブで過ごすことができ本当に感謝している。あたたかく迎え入れてくれたのだと思う。きょうだい児も親である私も精神的に支えられた。リラでは土日に保育士さんを調整いただき預かってもらうことができ大変助かった。
- 子どもの預け先がない時、頼る身内がいなく主人と私で何とかやっている感じ。主治医に親2人で来てと言われる時があるが、その時に預け先がなかったりするととても困ってしまう。
- 両方とも小さい時はたくさん使わせていただき、リラのいえではトイトレのアドバイスもいただき、かなり良い時間を過ごせたと思っている。2歳の頃、きょうだい児同士で帰る時にハグをしていたことがあり、何か気持ちを共有できているところもあるのかなと思ったりした。小学生になったが、留守番は心配で急な受診などで院内に入れないうきょうだい児はリラのいえを利用して助かっている。日常ではきょうだい児の習い事を優先したりもしているのでそれほど我慢させている感じはないが、それは患児の治療がうまくいき元気になったからだと感じる。
- リラ保育では急遽預けたいときも対応していただき、助かった。何回か利用したことで、きょうだい児の楽しみの場所になっており、家族の気持ちの負担が軽減した。通院に行くと不安しかない中で保育の利用記録が成長記録に感じ、読むのが楽しみになっていた。
- きょうだい児が0～3歳までは、リラのいえやきょうだい児預かりに大変助けられた。コロナ渦中は、きょうだい児を病院に連れて行くことも出来なかった為その際は診察日を変更するなどして対応した。患者、きょうだい児共になるべく寂しい思いをさせたくないという親心に寄り添って活動してくださり感謝している。きょうだい児も成長して楽にはなったが、これからも困った時は頼りたい。
- 病院の周りにきょうだい児を預ける場所があることに感謝している。時には励ましの言葉をいただいたり温かい言葉にたくさん助けていただいた。患児の成長や将来を不安や心配に思うこともあるが、こども医療の医療従事者の方々やオレンジクラブさん、リラのいえの方にお会いする度に大丈夫やっていけるよねといつも思う。障がいのある方やそのご家族の皆さんが生きやすい環境になることを心から願っている。
- 現在はきょうだい児は保育園、小学校へ入学し、預け先に困らないので利用していないが、保育園入所前は大変お世話になった。一定のルール、持ち物などはあったが、緩やかな環境でとても預けやすく、予約も取りやすいように思う。もっと広く知られるようになってほしいと思う。
- 当日知人に預けられない時のみどちらも利用したが、やはり入院期間が長かったのでリラのいえはお金がかかることもあり出来るだけ少ない回数にした。でも、親切にきょうだい児を見てくださり、子どももとても楽しそうだった。とても助かった。
- とくに土日祝の預け先が大変だった。いまあの頃のことを思うと闘病にいっぱいいっぱいのところきょうだいの預け先がなかったことは辛かった。
- 預ける際、移動するにあたって距離があるのは大変だった。(病児と、兄弟2人連れていく)予約もいらず自由に院内で預けられるところがあると助かっただろうな。と思う。また、時間数は、2時間じゃ足りない事もあった。(病院受診、検査が早い時、保育園に預けてから病院に行くのは大変で、兄弟を連れていかなきゃいけないとき等。)預けっぱなしは、良くない事は承知だが、何科も受診の時は、様子を見に行きつつ時間延長していただくとより嬉しい。無料は何よりもありがたかった。

## 利用する予定はないが、お預かり・保育の活動に共感いただいた声

- 私の時は義母が預かってくれたが、そう言った安心して預ける人がいない人もいるので必要だと思う。
- 小さいお子さんの親御さんだったら、とても心強いサービスだと思う。我が家はもう小学生なので、利用することはないと思うが、助けてくれる方がいるだけで気持ちにも余裕ができると思うので、このサービスは続けていってほしい。
- いざという時に預かっていただける場所があることはありがたい。
- 同じ境遇のお友達ができることは貴重なことだと思う。そのきっかけにでもなればと思う。
- きょうだい児が小さい頃であればよかったなと思う。
- メリットしかないと思う。なかなか大変お仕事だと思うが、スタッフが増え、よい環境も整いますように。
- 病院で待っているのが難しい月齢の子を預かってもらえる場所が近くにあるのはありがたいと思う。
- 横浜市外在住、子どもたちを連れて親一人で電車とバスを乗り継ぐのは大変なので、できるだけきょうだい児が応援できる日に来ている。家の近くのお預かりの方が助かるが、ほとんどが予約制なので、病院でその日に利用できるのは嬉しい。
- 我が家より苦労されているご家庭はたくさんあると思う。出産直後から手術もあり、通院も小学校低学年までは多かったので、我が家もそれなりに大変だったが、家族と保育園でなんとかやりくりできた。子どもたちが大きくなった今、きょうだい児に当時の恨み言を言われることもある。うまく文章にできないが、患児も、きょうだい児も、親御さんも、心身の負担が軽くなりますように、皆様のご活動に希望を持っている。
- 各家族の考えなのでなんとも言えないが、ウチは問題ない。ただ、何かあった場合にはあればいいなと思う。
- 患児が通院を始めた時にはきょうだい児がある程度大きくなり、1人での留守番ができたため預かりは不要だったが、患児を中心に家族の形が大きく変わることでのきょうだい児への負担、親自身の動揺など様々な苦しみを抱える中で、きょうだい児の預かりはとても大きな意義があると思う。その温かい手や心を必要としている人は多いと思う。ボランティアということで大変な部分も多いかと思うが、これからも続けて頂きたい。微力ながら応援している。入院中の面会時には、ボランティアさん手作りの温かいポスターにほっこりした気持ちももらっていた。
- 知人に預ける際等申し訳ないという気持ちが無くなり良いと思った。
- 小学生の頃は預けるのを考えたこともあったが、病棟の外で待つことができたりしたので機会はなかった。院内に預かっていただけるのであれば助かると思う。
- 診療、治療に専念出来る。

## きょうだい児に関する心配ごと・思うこと

- 休日の面会は同伴させて両親が交代できょうだい児の面倒を見る、という体制にしていた。なので、面会の日には予定を入れないという制約があったり、どこかに出掛けたりしたくても出来ないというような点では、寂しい思いをさせていたかと思う。
- きょうだい児への患児の障害についての説明が難しい。
- きょうだい児にとっても大切な子ども時代に、我慢させたり淋しい思いをさせながら育っていくことがどんな影響を及ぼすのか心配もあり、また、親として手が足りないことで子どもへの申し訳なさをたくさん感じる。親も子も、辛い思いをすることが多い。
- 入院中は預かりが連日で長時間なので、きょうだい児のケアもと思うが時間が取れず難しい。

- 小学生の特に高学年になると預けられるのは嫌がると思う。宿題を教えてもらえたり、映画を見れたり、小さい子とは違うサポートがあると嬉しい。高学年とはいえ、夜まで1人でお留守番はかわいそうだし心配。親と話したいことがあっても、我慢して話さない事もたくさんあるみたい。思春期のきょうだい児のケアも、ほんとに難しい。
- どうしても患児に意識が向くため、きょうだい児が寂しさを感じて行動に現れることがある。それらのケアは心配。きょうだい児保育は近くに預けられるのであれば、とても助かる。
- 院内で預かっていただけたら、弟の病院のことへの理解が深まると思う。
- 特別ではないということ。普通を普通と考えずうちとは思えるよう育てた。病児と兄弟がお互いを憎まず助け合うのが兄弟と。
- うち患児ときょうだい児の間に年齢差があったが、低年齢で歳が近い場合は親が患児に付き添うことになると思うので、親と過ごせないきょうだい児の精神面のサポートが重要だと思う。
- 置いていかれるという不安感を与えないように、楽しい時間となるといいなと思う。
- 下の子が学校への行き渋りがあるので、学校への送迎や仕事のやりくりをして受診の日時を決めるのは少し大変だなと感じている。
- きょうだいの負担を減らしたい。将来の負担など。
- 入院中など患児にかかる時間が多い時の気持ちのケアについて少し心配。
- 預かりが曜日固定ではなく利用できたらいいなと思う。少しでも預けられることで、預かり先を探す親の負担も減るし、ここに自分の兄弟がいると認識をすることで、きょうだい児の心の不安も少し取り除けるのではないかと考えている。また、ボランティア等があれば自分も参加したいと思っているので、きょうだい児同士交流させられる場がもっとあれば嬉しく思う。
- 通院中は、下の子からみると両親といつも一緒なので羨ましかったり、誘っても意地をはって行かないと1人で留守番したりしていた。そう言う時の対応や、説明がその都度大変だった。
- 入院中はかなり寂しい思いや我慢をさせていたと思う。不安からいつもより良い子でいられないこともあったと思う。きょうだい児も患児も安心できる場所が増えるありがたい。
- これからの入院中が大変だなと不安。
- 普段接することのない大人と過ごすことに遠慮が生じることもある。きょうだい児にとって、親族や学校の先生以外で話を聞いてもらえる大人の存在は心の拠り所になると思う。
- きょうだい児が大きければ寂しさや心のケアはとても大事になるだろうと思う。
- きょうだい児の会など、障がいのあるきょうだいをもつ子たちの交流会に自然な形で参加できたらいいなと思う。他の障がい児のいる家庭の様子も見せてあげたい気がする。
- 平等に扱われている、と子どもが思えるような関わり方をしたい。
- きょうだいだからこそ、知的障害のある子にもはっきり怒ったり注意したりしてくれて見ていて清々しいしありがたい。きょうだい児のこともしっかり観るように心がけてはいるが、足りないかもしれないと思うと甘やかしてしまうというか、過保護っぽくなってしまう。
- 病気のことをどのタイミングでどこまで伝えていくかが難しい。また、自分の方が疎かにされている、という気持ちを感じているようだが、消化が難しい。
- 入院中は、きょうだい児に随分と不安な思いや淋しい思いをさせてしまったと思うが、患児やきょうだい児のがんばりで、今現在は家族みんなで一つ屋根の下で過ごす事が出来て幸せ。
- 同じ境遇の子たちと交流したいと思うことがあるが、本人たちがそこまで必要としていない現状もある。きょうだい児に対してベストな対応などあれば知りたい。
- 自分より患児が大事なのかと思わないか、良い子でいなければ我慢させてないか心配。特に入院中は幾度も預けることがあり、コロナ禍できょうだい児預かりもなかったので大変だった。
- 入院していると、きょうだい児に関わる時間がぐっと減ってしまうのが悩み。



## 頂いた感謝の声を紹介します。ありがとうございます。

- リラのいえのきょうだい児保育を定期的にご利用している。スタッフの方々のきめ細やかな気遣いであたたかな気持ちになる。すでにサービスが確立された後に利用しているので、設立くださった方々に感謝の気持ちでいっぱい。
- リラのいえきょうだい児保育は預けたい時間や曜日に融通が利いてとても助かっている。保育記録も細かく書いていただき、ボランティアの保育士さん達に心から感謝している。
- きょうだい児にも患児の病気や通院について理解をしてもらえる。離れてる不安が少し軽減され一緒に頑張ってる気分になっている。入院中は私が夜遅くまで付き添っていたため幼稚園、近所、親など様々な方々に預けた。ほんとは夜遅くまで、近くできょうだい児もそばにいたらお互いの安心には繋がったかなあと感じる。今は通院の際にリラのいえに預けることが出来、患児もきょうだい児も安心している。
- 極端に人見知りな子どもが2回目でもう平気になるくらいよく見てくれて安心した。母親の悩みや急な手術の日程変更等にも柔軟に対応してくれるから本当に助かった。
- 乳幼児期は保育園に待機だったり、一時預かりが取れなかったりしてリラに数回お世話になった。0才児の時は特に助かった。自宅以外の場所に連れ出すのは疲れることなので、お預かりの場所というのはきょうだい児本人にとってもよい刺激になっていたのではと思う。私自身も丁寧に保育中の様子を教えて頂いて発見があった。
- リラのいえの保育とても助かった。
- きょうだい児がいることで、患児の心の支えになっている。手術が朝一番で早いときに他の場所だと預けられなかった為、リラのいえだと朝早くから預ってくださったので助かった。
- きょうだい児が楽しく過ごせ、保育の方が顔、名前も覚えてくださり安心して預けられる場所。
- 入院中、リラのいえに預けることが出来てとても助かりました。おもちゃがたくさんあり入院中の1ヶ月間、きょうだい児が嫌がることもなく毎日利用できた。入院していた当時、不安な気持ちだった私の強い味方だった。本当に有り難かった。
- 子どもが小さい時にリラのいえに大変お世話になった。心身ともに大変助けていただいて感謝している。
- 子どもの入院、手術日が急遽決まったこと、私が就労していないのできょうだい児をあずける特定の保育園がなかったこと、早朝に預ける必要があったこと、実家が遠く頼れなかったことなど、さまざまな要因があり、リラのいえが無理なら手術を先送りするしかなかったが、快く受け入れてくださり本当にありがたく気持ちが楽になった。きょうだい児が毎回嫌がることなく楽しく通ってくれたことも本当に助かり、リラのいえの方が楽しませてくれていたんだろうと思う。
- 無理な願いを受け入れて頂き、本当に助かった。困難あるかと思うが、本当に必要とする時に誰でも利用ができる場所があると安心できるかと思った。
- きょうだい児預りがあると、安心して面会出来る。
- 病院できょうだい児を預かってもらえるのは、保護者としてはとても助かる。
- 無料で預かってくれる。
- 病院内できょうだい児の預かりはとても助かる。
- 往復で2時間かかるため、行き帰りはぐずったりするしきょうだい児にも申し訳ない気持ちにもなりながら預けたりしているが、本人はとっても楽しいようで今日行く？明日行く？と嬉しそうにしてくれていて、毎回楽しく過ごせてよかったと思いながら帰ってきている。
- 病院での長い待ち時間の間、きょうだい児を遊べる環境で預かっていただけて毎度とても助かっている。リラのいえの駐車場も歩道に出やすくなって良かった。
- 院内や近くで預かっていただけるのはすごく助かる。コロナ禍で院内のボランティアがない時の入院だったのでリラのいえのみの利用だったが、今後は院内ボランティアも必要時に利用させていただければと考えている。



## アンケートへのご協力ありがとうございました

今回のアンケートにはたくさんの方がご回答くださり、お預かり・保育の活動に関するご意見や、親御さんから患いさん・きょうだいいさんへの思いを届けてくださいました。答えづらい設問があったり、回答に迷われた方もいらしたことと思います。ご多用のところ、アンケートフォームを開いてくださっただけでもありがたく思っています。

お寄せいただいた声には共感することが本当に多くありました。一方で、回答の割合に驚くこともありました。

特に、私たちの活動についての情報が、必要とされる方に届いていないことは早急に改善していきたいと思っています。お困りの方が少なくなるように、ポスター掲示やパンフレットの配布、その方法について再考します。

また、幼稚園や保育園に預けられない時間帯にニーズが多くあることや、学齢期のきょうだいいさんへの支援の必要性も再確認することができました。

私たちの力では及ばないこともあるかと思いますが、ご家族を取り巻く環境をより良くするために、まずはその現状を多くの方に知っていただくことが重要と考えています。

アンケート結果は詳細な分析を進めて社会的に周知し、親御さんにとっても、きょうだいいさんにとっても安心できる環境が整うよう努力してまいります。

最後に、アンケート実施に際し多大なご協力をいただきましたこども医療センタースタッフの皆様、オレンジクラブ・リラのいえのボランティアの皆様に深くお礼申し上げます。

2024年3月吉日

神奈川県立こども医療センターきょうだいい支援連絡会

